

ご意見への回答

2020年6月回答分

皆さまからお寄せいただいたご意見・ご質問に
お答えします。

(2-1)

ご意見・ご提案

産科食のことですが、色々なメニュー・食材を使って下さることにおいては、とても嬉しく思うのですが、味がとても濃くて浮腫が出たり乳腺が詰まってしまうのか心配になる程でした。責任者の話を聞くことが出来たのですが、全てではないと信じたい・味見をしていないという返答でした。また煮込みすぎたかもしれない。それはさすがに違うし後者においては、その時間も含めた味付けでは？と。塩分はみんなが気にしていることですので、改善していただけると幸いです。宜しくお願い致します。



回答

この度は、ご迷惑ならびにご不安な思いをさせ、申し訳ありませんでした。調理現場に申し伝え、健康的な献立を提供できるよう努めます。調理の味見は、担当の調理師が仕上がり直前に行っていましたが、盛り付け前に再加熱した際、煮詰まってしまいました。料理の味が担当者によって異なることがないよう、作業マニュアルを見直し、調理手順や時間の標準化を行います。産科食は出産後の母体に必要なたんぱく質や鉄分、食物繊維が十分取れるように一般食とは全く別メニューを提供しております。また治療食ではないため、過度の塩分制限はせず、1日7g～9gになるように調整しておりました。今後はより健康的な薄味を目指して創意工夫を重ねていきます。病院での食事が皆さまの楽しみになり、ご自宅での健康食のモデルになれるように、今後とも栄養指導室スタッフ一同、努力いたします。

(車イス用トイレについて)

左麻痺(上、下肢)でも安全安楽に使える手すりをつけて下さい。外来で何時間も待つ間、トイレにとっても困っています。はーとぴあを利用していることもあり、はーとぴあでトイレをお借りしたりしていますが、コロナで入館が厳しくなり、トイレ利用できません。病院内(外来で)L字型手すりを設置し、利用できるようお願いいたします。他にも困っている人がいると思います。院内は右麻痺対応トイレばかりです。患者は79才女性 左麻痺です。



この度は、ご不便をお掛けして申し訳ありません。状況確認、対策検討を行い、1部トイレの改修工事を実施させていただくととなりました。ご意見ありがとうございました。

感謝のお言葉

2020年6月回答分

皆さまからお寄せいただいた感謝のお言葉をご紹介します。
皆さまからの感謝を励みにスタッフ一同、より一層患者さまに
寄り添った医療に努めてまいります。

※該当スタッフには患者さまの感謝のお気持ちをすべてお伝えしています。
感謝のお言葉をいただき御礼申し上げます。

(2-2)

松下記念病院の皆様

新型コロナウイルスの感染のおそれがある中で、一生懸命に働いておられる皆様に一言感謝をお伝えしたいと思い筆をとりました。ご自身の感染予防に加え、看者様方へのきめ細やかな対応など、いつも以上に神経をすり減らしながら、お仕事をしておられると思います。

特に、他の病院や介護施設などで、集団感染が起きたというニュースもありましたので、隅にまで注意を払ってくださっていることと思います。

4月、5月と一番厳しい状況の時に母がお世話になっており、この様な中で尊いお仕事をしておられる皆様には、感謝しかありません。とはいえ、お仕事柄不安やストレスが多いと思います。

最近、友人から昔の中東のことわざを教えてもらい、とても考えさせられました。聖書の一節にもなっているソロモンという王様の言葉で「苦しむ人にはどの日も悪い日で、陽気な心の人には毎日が宴会である」というものです。気が重いと何もかも悪く見え、気分が良いと何もかもが良くみえるように、考え方次第で毎日前向きに過ごせるということのようです。

感染症の影響が早く終息して欲しいと願うばかりですが、それまでの間、お体に気を付けてお過ごしください。

皆様の貴重な働きに心から感謝すると共に、担当してくださった先生方や看護師の方々、スタッフの方々に重ねて感謝いたします。

私が通院した5年の内、1年間お世話になりました。いつも診察室へ入ると、究極に緊張しましたが、いつも分かりやすく納得できるまで、説明して頂いて安心できました。話し方や説明の仕方、気持ちが左右されてしまうので、本当に安堵できました。ありがとうございました。